

# 平成30年度 北海道大学教育学部第3年次編入学学生募集要項

## 1 趣 旨

近年、教育に関する諸問題の理論的並びに実践的研究に寄せられる社会的期待が一段と高まっている。

本制度は、このような社会的要請にこたえることを目的とし、多様な経験や問題意識をもつ学士入学希望者並びに短期大学卒業者等の編入学希望者に対し門戸を開くものである。

## 2 募集人員

教 育 学 科 10名

## 3 出願資格

- (1) 修業年限4年以上の他の大学において、2年以上在学（休学期間を除く）し、62単位以上を修得した者又は外国において学校教育における16年の課程に14年以上在学し、所定の学修の成果を有する者又は平成30年3月までにこの要件を満たす見込みの者
- (2) 短期大学及び高等専門学校を卒業した者又は外国において学校教育における14年の課程を修了した者又は平成30年3月までに卒業（修了）見込みの者
- (3) 専修学校の専門課程（修業年限が2年以上であることその他文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る。）を修了した者（ただし、学校教育法第90条に規定する者に限る。）又は平成30年3月までに修了見込みの者
- (4) 本学若しくは他の大学を卒業した者又は平成30年3月までに卒業見込みの者、又は外国において学校教育における16年の課程を修了した者又は平成30年3月までに修了見込みの者
- (5) 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者又は平成30年3月までに授与される見込みの者
- (6) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における14年の課程を修了した者又は平成30年3月までに修了見込みの者
- (7) 他の大学に2年以上在学（休学期間を除く）し、所定の授業科目を履修し、62単位以上を修得した中途退学者又は外国において学校教育における16年の課程に14年以上在学し、所定の学修の成果を有する中途退学者

## 4 出願期間

平成29年10月16日（月）から10月20日（金）まで

（受付時間は、9時～17時までとする。）

※ 郵送の場合も期間内に必着のこと。

## 5 出願書類等

- (1) 編入学願書、履歴書、受験票、写真票・宛名票（以上、本学部所定用紙）  
※写真は3ヶ月以内に撮影した上半身無帽のもの
- (2) 次のうちいずれかの証明書
  - ①出願資格(1)(7)の者・・・在籍期間証明書（本学所定用紙）
  - ②出願資格(2)(3)(4)(6)の者・・・卒業証明書または卒業見込証明書
  - ③出願資格(5)の者・・・大学改革支援・学位授与機構が発行する学位授与証明書または学位授与見込証明書
- (3) 学業成績証明書
- (4) 編入学志望理由書  
本学部を志望した詳細な理由を1,600字以内にまとめ、8部提出すること。  
（原則としてパソコンを使用し、A4判縦長横書き40字×40行。上部に氏名記入：制限字数外）
- (5) 検定料30,000円
  - ① 別添の「払込書」の※欄に、志願者本人の住所・氏名（漢字、フリガナ）・電話番号を黒のボールペンで正確に記入して、銀行（ゆうちょ銀行を含む。以下同じ。）の窓口で振り込むこと。※ATM（現金自動預払機）は使用不可。
  - ② 「振替払込請求書兼受領書」及び「検定料受付証明書」を銀行の窓口から受け取る際には、必

ず「受付局日付印」を確認すること。「受付局日付印」が押されていないと願書は受理できない。

③「受付局日付印」が押された「検定料受付証明書」を別添の「検定料受付証明書台紙」に貼り付けて提出すること。

④「振替払込請求書兼受領書」及び「検定料受付証明書」はなくさないよう注意すること。

※既納の検定料は、以下の場合を除き返還できない。

① 出願しなかった場合

② 誤って二重に払い込んだ場合

【返還方法の問い合わせ先】

北海道大学教育学部事務部教務担当：(011) 706-3494

(7) 返信用封筒(長3型23.5×12.0cm)に宛名を明記し、372円分(速達)の切手貼付のもの(受験票送付用)

(8) " (長3型23.5×12.0cm)に宛名を明記し、372円分(速達)の切手貼付のもの(合否通知用)

## 6 出願手続

編入学志願者は、5に掲げる書類等を取揃え、出願期間内に本学部宛提出すること。郵送の場合は「編入学試験願書在中」と朱書し、「簡易書留」郵便で送付すること。

## 7 入学者選抜方法

筆記試験(総合問題(英語及び論文))の成績、編入学志望理由書に基づく口述試験の成績を総合して合格者を決定する。

なお、総合問題の論文及び口述試験は、人間の発達と教育の諸現象に関する基礎的知見を問う。

**また、入学志願者が多数の場合は筆記試験の成績によって2段階選抜を行い、口述試験該当者を決定する。**

**口述試験該当者は定員の2倍とする。ただし、志願者がこれを下回った場合は、筆記試験受験者全員を口述試験該当者とする。**

## 8 試験日時・科目・場所

平成29年11月26日(日) 筆記試験「総合問題」…… 9:00~10:30

口述試験…… 13:15~

(口述試験の際、編入学志望理由書を持参してもよい。)

上記7による2段階選抜で口述試験該当者になった者については、受験番号を試験当日の午後1時に本学部及び人文・社会科学総合教育研究棟玄関に掲示する。

場 所 北海道大学教育学部 (札幌市北区北11条西7丁目)

## 9 合格者発表

平成29年12月4日(月) 午前 9 時に本学部及び人文・社会科学総合教育研究棟玄関に掲示するとともに、本人宛合否を通知する。

※ 電話による照会には応じない。

## 10 個人情報の取り扱いについて

(1) 本学が保有する個人情報は、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」等の法令を遵守するとともに、「国立大学法人北海道大学個人情報管理規程」に基づき、保護に万全を期している。

(2) 出願書類に記載されている氏名、住所その他の個人情報については、①入学者選抜、②合格発表、③入学手続き、④入学者選抜方法等における調査・研究、及び⑤これらに付随する業務を行うために利用する。

(3) 出願書類に記載されている個人情報は、合格者のみ入学後の①教務関係(学籍、修学指導等)、②学生支援関係(健康管理、奨学金申請等)、③授業料等に関する業務を行うために利用する。

(4) (3)の個人情報のうち、氏名、住所に限って、北大フロンティア基金及び本学関連団体である①北海道大学体育会、②北海道大学教育学部同窓会からの連絡を行うために利用する場合がある。

## 11 その他

### (1) 入学料及び授業料

入学料 282,000円(予定額)

平成30年度前期分授業料 267,900円(年額 535,800円)(予定額)

上記の納付金は予定額であり、入学時及び在学中に学生納付金の改定が行われた場合には、改定時から新たな納付金が適用される。

(2) 出願書類等は、本学部教務担当窓口で請求するか返信用封筒(角2型24.1×33.1cmに宛名を明記し、250円分の切手貼付のもの)を同封のうえ本学部宛請求すること。

(3) 出願書類の受理は、受験票の交付(11月13日(月)の週に発送予定)をもってこれにあてる。

(4) 入学を志願する者で、身体的条件等により受験及び就学上特別な配慮を必要とする者は、出願に先立ち、申し出ること。

(5) 入学手続き完了者が募集人員を下回った場合、追加合格を行うことがある。該当者には手続き等について別途連絡する(平成30年3月中旬から下旬の予定)。

(6) この制度の趣旨から、本試験により入学した場合は、他学部へ転部することはできない。

(7) 筆記試験の過去問題を、インターネット(アドレス<http://www.edu.hokudai.ac.jp/>)上で公表している。

なお、インターネットの利用が不可能な場合は、封筒に「編入学試験過去問題請求」と朱書きし、返信用封筒(長3型23.5×12.0cmに宛名を明記し、92円分の切手貼付のもの)を同封のうえ、本学部宛請求すること。

平成 29 年 8 月

北海道大学教育学部

(連絡先) 〒060-0811 札幌市北区北11条西7丁目

北海道大学教育学事務部教務担当

TEL 011-706-3494, 3083

FAX 011-706-4951